

〈双方向番号ポータビリティとは〉

双方向番号ポータビリティとは、異なる通信事業者や電話サービス間で固定電話番号を維持したまま自由に引継ぎができる仕組みです。

双方向番号ポータビリティが開始されることで、これまで引継ぎが出来なかった他事業者※1とも固定電話番号の引継ぎが可能になります。

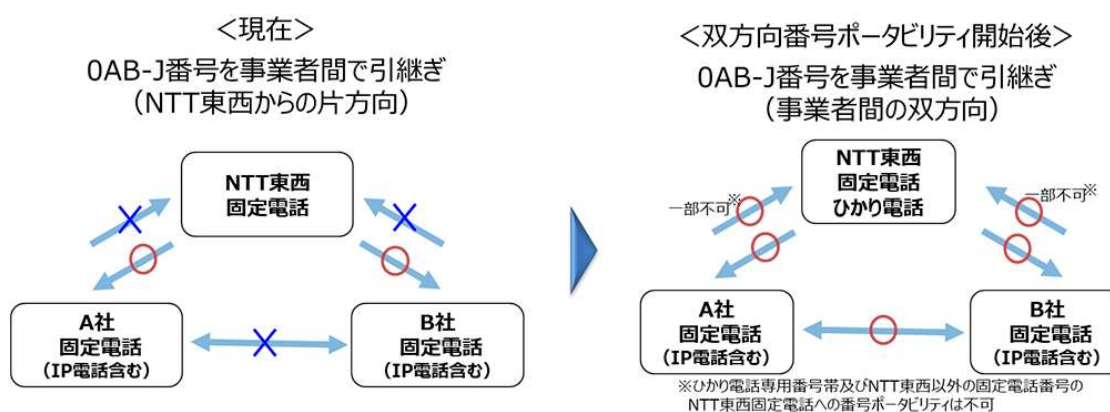


図 双方向番号ポータビリティのイメージ

〈お申込みについて〉

1. 受付開始日

2025年1月14日(火)

2. 対象のお客さま

『くるエネ光』と『ひかり電話』を同時に新規でお申し込みされ、併せて、他事業者※1でご利用されていた電話番号の継続利用を希望されるお客さま※2。

※1 他事業者…固定サービス提供者 18社を含む弊社以外の業者

※2 050で始まる番号やお引越しにより利用場所が変わるなど、電話番号を継続して利用できない場合があります。

3. 料金について

・番号ポータビリティを伴うひかり電話のお申込の際には、番号ポータビリティ工事費用を含む『ひかり電話工事費』が発生します。

※料金の詳細は『ひかり電話重要事項説明書』をご確認ください。

・NTT 加入電話・ISDN※3 を利用休止して番号ポータビリティをする場合は、基本工事費2,000円(税抜)+休止工事 1,000円(税抜)の費用が別途発生し、西日本電信電話株式会社(以下「NTT 西日本」)より請求されます※4。

※3 NTT 加入電話・ISDN とは…NTT 西日本が提供する電話回線です。

※4 加入電話・ISDN からポータビリティをする際は利用休止、又は契約解除をしていただく必要があります。

契約解除に関する費用は発生しません。ただし、加入電話・ISDNへ再度お申込を頂く場合は、加入権不要プランでご契約いただくか、再度加入権の申請が必要となります。